



(特非) 遠野エコネット

森林ボランティア・ フォローアップ・育成事業

入門助成

1年目

実践

「山仕事ははじめの一步
(入門)講座」修了生に
アンケート調査を行う 104人

「山仕事ははじめの一步
(入門)講座」修了生を
訪ねる 26人

活動の全体目標に
対する達成度 30%

課題

木材価格の低迷や林業従事者の高齢化から、手つかずの森林が急増し、異常気象から土砂災害を拡大させる要因となり、また、獣の被害も多くなってきている。

目標

遅れている森林整備を進めるためには、プロ集団の力だけでは追いつかない現状にあることから、森林ボランティアを育成し、里山の整備を安全にできる人材を増やし、また、森林整備の意義を普及・啓発していく。

活動内容

「山仕事ははじめの一步(入門)講座」修了生104名にアンケート調査を行い、アンケート回答者を中心に連絡、打合せ、訪問、森林整備支援を行った。5月以降、毎月1回延べ11回「間伐倶楽部」を開催し、参加者が延べ64名あった。「遠野・山仕事次への一步講座」を10月19日～20日の1泊2日で開催し、18名の参加者があった。「山仕事・出前プロジェクト」として、ウィンチ集材6回、製材7回を行った。



山仕事出前プロジェクトでの製材

達成できなかったこと

森林ボランティア団体を各地域で新設させたかったが、1件に留まった。原因は、それぞれのライフスタイルが異なり、また、リーダーとなる負担を感じる人が多かった。

今後の展望

森林ボランティアのフォローアップを継続するとともに、スキルアップ講座や出前プロジェクトも継続したい。

成果と工夫した ポイント



成果

森林ボランティアのフォローアップを行ったことで、山の仲間づくりが岩手県内4カ所で行われた。森林ボランティアを訪ね、安全な作業方法を助言することで、少しずつではあるが、森林整備が進んでいる。

工夫

森林ボランティアと何度も連絡・打合せを重ね、現地に出向いて仲間づくりができる環境づくりを心がけた。